

『小学生のためのエコ学習トランク教室－第7回』報告書

■目的 21世紀を生きる子どもたちに、地球温暖化の現状と原因を伝え、温暖化防止の為に自分たちにできることを学んでもらう。又、参加した子ども達を通して、温暖化防止活動が家族全員に伝わることを期待し、「小学生のためのエコ学習トランク環境教室」を実施した。

■開催日時 2016年8月25日(水) 13:30～15:30

■会場 西宇部小学校学童保育クラブ

■参加者 61名

■講師 溝田 忠人(お話)
名越 久美(紙芝居)
木原 裕子(紙芝居)

■スタッフ 溝田代表、殿河内、兼久、木原、松井(以上 UNCCA)

■内容

- (1) お話「うべのすてきなものをたくさんみつけよう」
講師が日々の生活の中から見つけた、様々生物を紹介し、自分たちの周辺に豊かな自然があること、又、外来生物もいることなど子どもに伝えた。
- (2) 紙芝居「地球温暖化を止めるために、今日からあなたにできること」
 - ・クイズや実験を交えながら、地球温暖化の現状、原因、予測と省エネの大切さを伝える。
- (3) 体験コーナー
 - ・エコ学習トランク(ふるふるライト、手回し発電機等)
 - ・自転車発電(発電機2台でLED点灯、飛行塔回転、扇風機を回す)
 - ・ソーラー玩具(ミニソーラーパネルに光を当てると動くいろいろなおもちゃで遊んでソーラー発電を体験)
- (4) アンケート実施
 - ・参加者を対象に、環境教室と省エネに関するアンケートを実施。
 - ・アンケートの結果、教室の内容について、「面白かった」80%、理解度は「良く分かった」46%「大体分った」44%の回答があった。
 - ・省エネの取組みについて、「実施している」35%「実行する」33%との2/3の学童が活動に取り組むと答えた。(別紙「エコ学習トランク環境教室アンケート結果」参照)

■写真



写真-1 殿河内代表の挨拶



写真-2 溝田先生のお話



写真-3 海と陸とどっちが広い？



写真-4 温暖化体験実験



写真-5 手回し発電で省エネ体験



写真-6 水に CO₂ を吹き込む実験

2



写真-7 いろいろな発電を体験



写真-8 光で動くソーラー玩具



写真-9 手回し発電で省エネを体感



写真-10 自転車発電で扇風機を回す

■感想・その他

- ① 紙芝居の持参を忘れ、急遽スライドによる紙芝居をおこなった。
- ② 参加者が多人数であったため、スライド紙芝居はよかった。今後、誰でもスライドの説明が紙芝居のようにできるように工夫が必要。
- ③ 今回「地球温暖化」新バージョンで実施、エコについての内容が不足した印象であった。
- ④ 発電体験コーナーは、子ども達に大人気でした。

以上
(文責：松井)